



2026年3月期 第3四半期 決算補足資料

日本精機株式会社(証券コード:7287)

2026年2月6日

2026年3月期 第3四半期 業績ハイライト

実績

アセアン・インドの二輪車用計器の販売増加がけん引し、增收増益

1. 売上収益 +2.9%、営業利益 +52.3%、税引前四半期利益 +125.4%（前年同期比）
 - アセアン、インドなどにおける二輪車用計器の販売が好調に推移
 - 四輪車用計器は、中国での苦戦に加え、北米でのヘッドアップディスプレイ(HUD)の販売減少により、減収
 - 営業利益は、二輪車用計器の增收などが寄与し、増益
 - 税引前四半期利益は、為替差益(前年同期は為替差損)の計上などにより、大幅増益
2. 通期計画に対する進捗率 売上収益 73.2% 営業利益 75.8%

予想

2026年3月期 通期業績予想は修正なし

1. 通期業績予想は修正なし
 - 売上収益 320,000百万円・営業利益 11,300百万円・親会社の所有者に帰属する当期利益 8,000百万円

2026年3月期 第3四半期 業績

単位:百万円	第3四半期(3か月)			累計(9か月)			通期計画	
	2025年 3月期 3Q実績	2026年 3月期 3Q実績	前年 同期比	2025年 3月期 3Q累計実績	2026年 3月期 3Q累計実績	前年 同期比	2026年 3月期	進捗率
売上利益	75,353	78,120	+3.7%	227,800	234,362	+2.9%	320,000	73.2%
売上総利益	11,419	12,477	+9.3%	32,839	35,152	+7.0%	-	-
売上総利益率	15.2%	16.0%	-	14.4%	15.0%	-	-	-
営業利益	2,181	3,319	+52.2%	5,626	8,566	+52.3%	11,300	75.8%
営業利益率	2.9%	4.2%	-	2.5%	3.7%	-	3.5%	-
税引前四半期利益	2,441	4,678	+91.6%	4,809	10,841	+125.4%	-	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,617	2,873	+77.7%	2,367	6,608	+179.2%	8,000	82.6%

為替:1ドル=148.71円（前年同期:152.64円）

事業セグメント別決算概要 1.

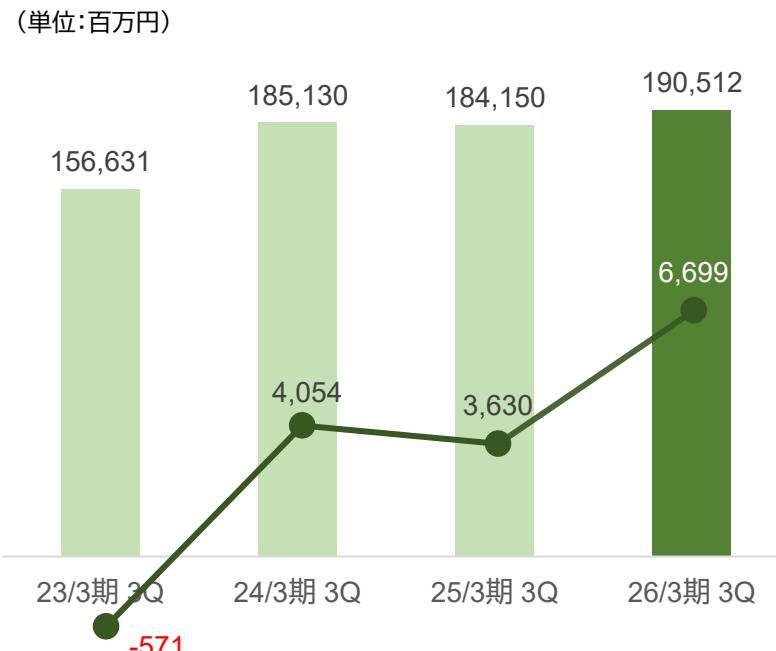
四輪車用計器：売上収益 -5.8% 営業損失 905百万円(前年同期 1,305百万円の営業損失)

- 中国における販売不振や北米でのHUD納品減少に加え、欧州での一時金の支払いが影響し、減収
- 一部開発費の資産計上が寄与し、赤字幅は縮小

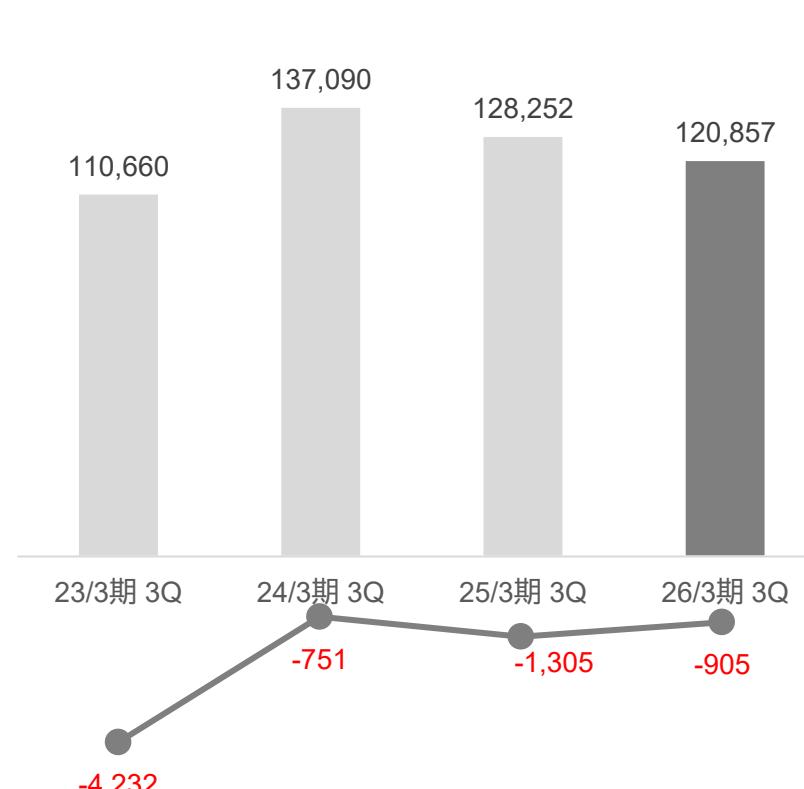
二輪車用計器：売上収益 +27.5% 営業利益 +45.5% (前年同期比)

- アセアン・インド・ブラジルにおける販売増加が寄与し、增收増益

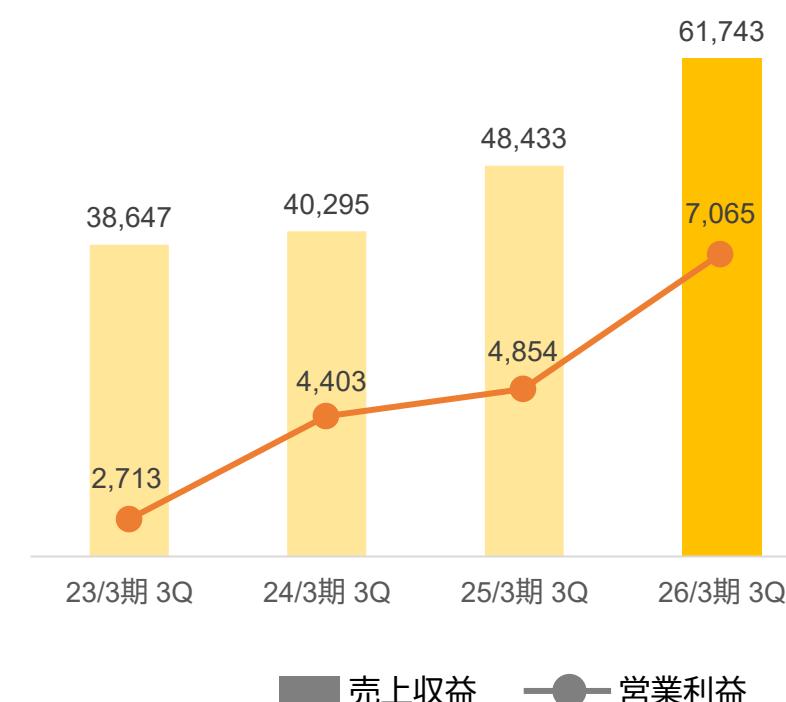
車載部品



四輪車用計器

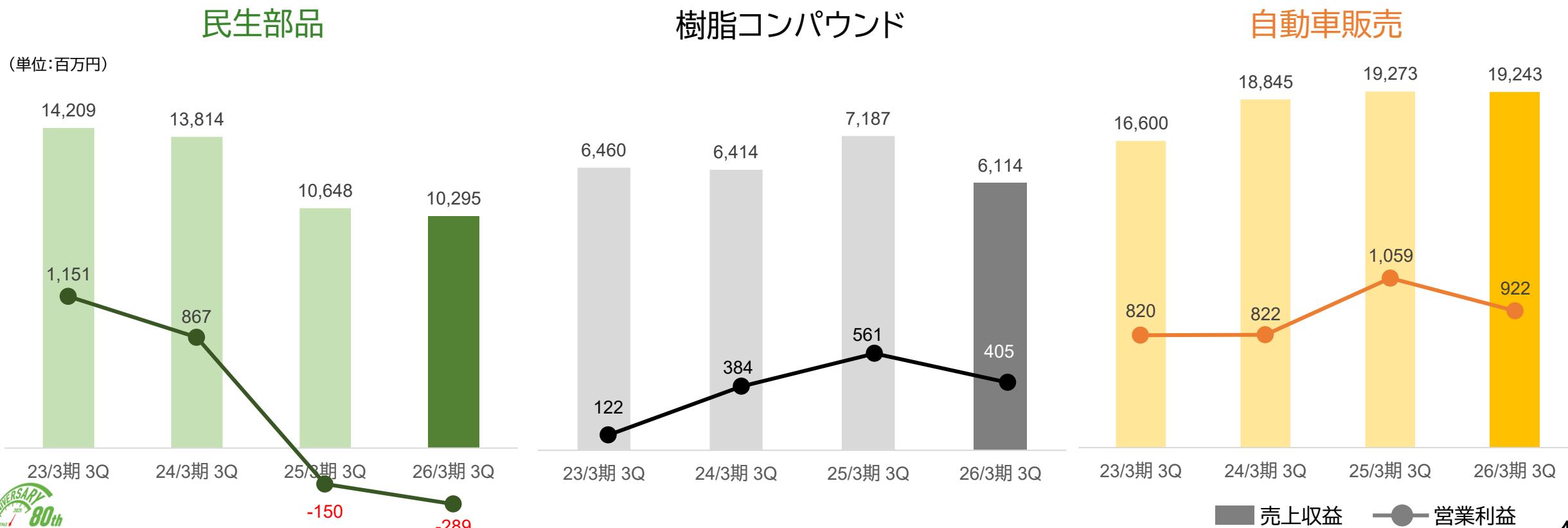


二輪車用計器



事業セグメント別決算概要 2.

- 民生部品 : 売上収益 -3.3% (前年同期比) 営業損失 289百万円(前年同期は150百万円の営業損失)
 - ・空調・住設機器コントローラー等の販売減少により、減収減益
- 樹脂コンパウンド : 売上収益 -14.9% 営業利益 -27.9% (前年同期比)
 - ・樹脂材料の販売減少により、減収減益
- 自動車販売 : 売上収益 -0.2% 営業利益 -12.9% (前年同期比)
 - ・自動車整備に関連する売上が増加するも、新車販売の苦戦が影響し、減収減益



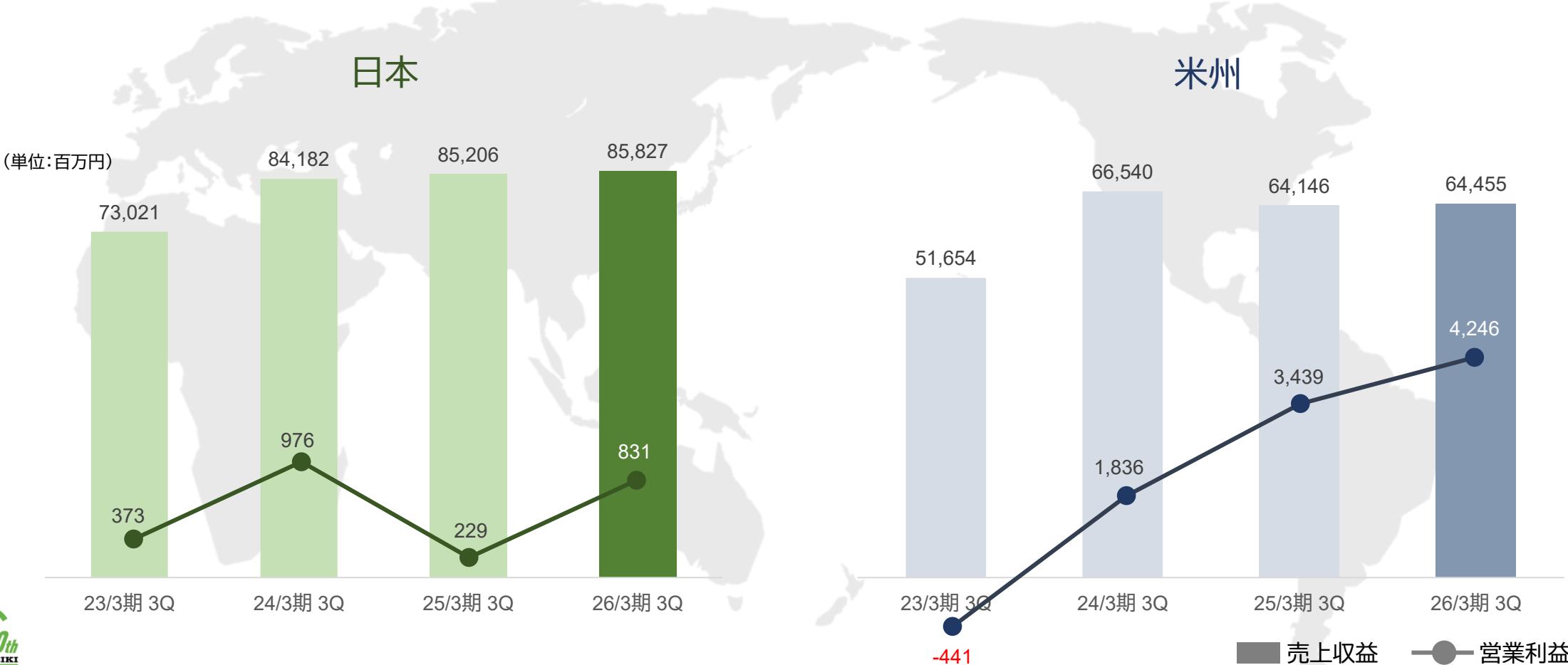
地域別決算概要 1.

■ 日本 : 売上収益 +0.7% 営業利益 +262.7% (前年同期比)

- ・四輪・二輪用部品の売上が減少するも、汎用計器・情報システムサービスが伸長し、前年同期並みで着地
- ・営業利益は、一部開発費の資産計上が寄与し、増益

■ 米州 : 売上収益 +0.5% 営業利益 +23.5% (前年同期比)

- ・四輪苦戦も、ブラジルでの二輪車用計器の販売増加が寄与し、增收増益（為替影響除く 売上収益 +3.1%）



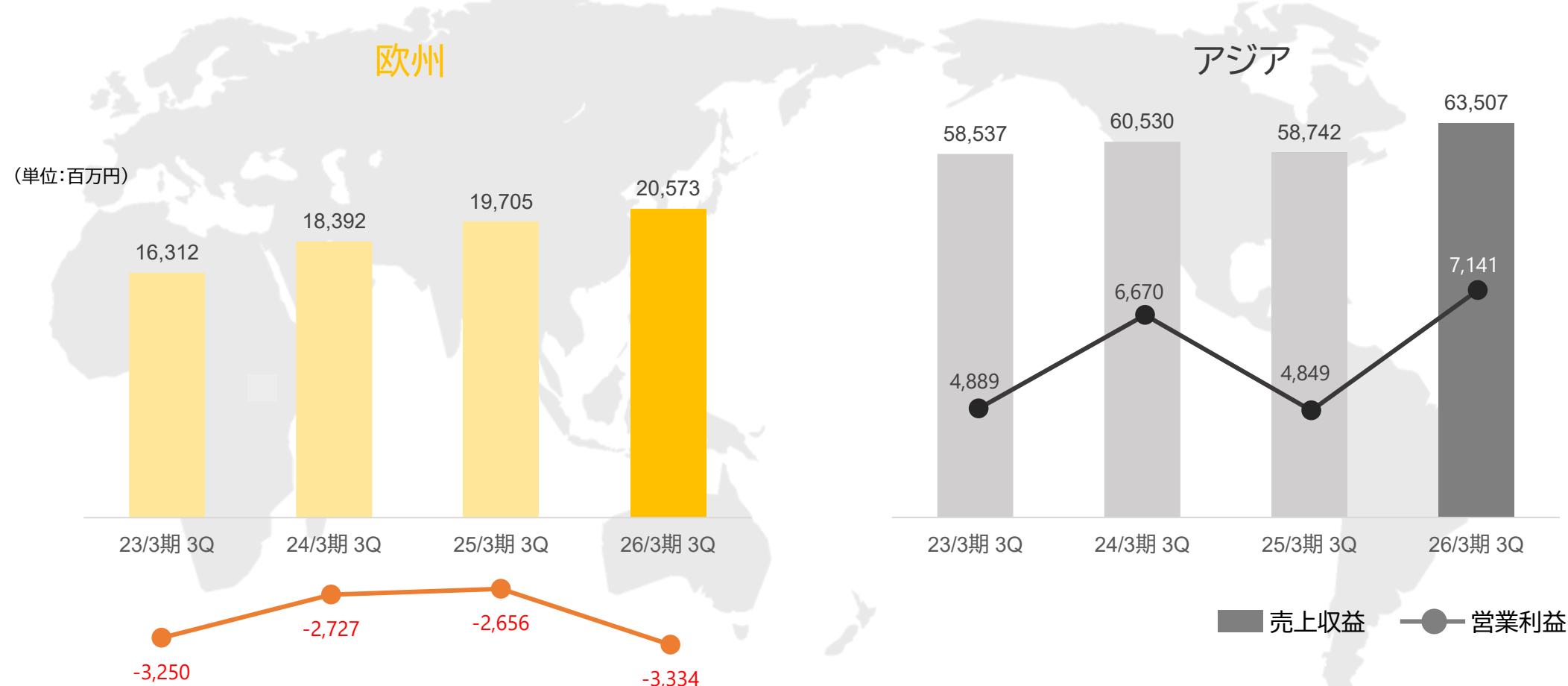
地域別決算概要 2.

■ 欧州 : 売上収益 +4.4% (前年同期比) 営業損失 3,334百万円(前年同期は2,656百万円の営業損失)

- ・中国市場における欧州車の販売苦戦も、HUD新機種の立ち上がりが寄与し、增收
- ・営業損益は、一時金の支払い等により減益

■ アジア : 売上収益 +8.1% 営業利益 +47.3% (前年同期比)

- ・アセアン・インドにおける二輪車向け計器の販売が堅調に推移したことから、增收増益



ご注意

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどがあります。